

コミッショナー用チェックシート

大会名

年 月 日

会場:

試合 チームA

VS チームB

記入者 チーム名

氏名

一試合を通してマンツーマンディフェンスが行われているか

概要 (詳細は別紙マンツーマンディフェンス研修資料を参照)

- 1、守備の選手は守るゴールから7mの距離(3ポイントラインの少し前)までにマークマンにマッチアップしなければならない
- 2、マッチアップとは①指さし動作(ピストル)②視野(ボールマンとマークマンに首振りしぐさ)③声(ボール、何番)など
- 3、オンボールのディフェンスは、おおよそ1.5mの間合いでマッチアップする事
- 4、オフボールのディフェンス

ヘルプサイドにいるマークマンのディフェンスはボールサイドにポジションを取ることが出来ない(ゴールとゴールを結ぶ線)スローインの時にレシーバーをダブルチームすることは出来ない

5、オールコートディフェンスについて

チームがプレスディフェンスを採用した時(フルコート、3/4コート及びハーフコート)でもマッチアップルールの基準に合致する事

注意点: 様々なゾーンディフェンス又はコンビネーションディフェンスは、7mエリア以外でも不正である(ゾーンプレス禁止)!

プレスディフェンス採用時のルールは以下の通りである(フルコート、3/4コート及びハーフコート):

- ・ボールを持っている選手をトラップする事は許されるが、ローテーション後のピックアップを確実にに行い、責任者にマッチアップが明確に分かるように行う事。




